

# 令和6年度一般会計当初予算の概要について

## 1. 予算規模

令和6年度一般会計当初予算の予算規模は、488 億4,000 万円  
(対前年度比8.6%、38 億7,000 万円の増)

〈一般会計〉

(単位：千円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
当初予算額	43,470,000	42,930,000	42,920,000	44,970,000	48,840,000
(増減額)	910,000	△ 540,000	△ 10,000	2,050,000	3,870,000
(増減率)	2.1%	△ 1.2%	△ 0.0%	4.8%	8.6%

〈予算の主な内容〉

⇒別添「令和6年度当初予算 主要な施策」

## 2. 令和6年度の財政事情と収支均衡について

- ① 歳入においては、一般財源の増減状況として、地方特例交付金が5億1,310万円の増のほか、地方交付税が3億7,340万円の増となるが、市税が3億8,818万3千円、地方消費税交付金が5,200万円の減となり、繰入金15億1,618万4千円の計上などにより、一般財源確保に対応する状況である。
- ② 歳出においては、公債費、積立金等が減となるものの、人件費、扶助費、普通建設事業費等が増となるため、対前年度比8.6%、38億7,000万円の増となる。
- ③ 予算編成にあたっては、前年度に引き続き一般財源枠配分方式を採用し、既存事業の見直しや取捨選択に努めた。

### 3. 歳入について

〈当初予算歳入〉

(単位：千円)

款	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
1 市税	15,709,173	16,097,356	△ 388,183	△ 2.4%
2 地方譲与税	277,889	270,067	7,822	2.9%
3 利子割交付金	7,600	8,200	△ 600	△ 7.3%
4 配当割交付金	190,600	231,600	△ 41,000	△ 17.7%
5 株式等譲渡所得割交付金	200,900	201,400	△ 500	△ 0.2%
6 法人事業税交付金	159,500	198,800	△ 39,300	△ 19.8%
7 地方消費税交付金	2,774,600	2,826,600	△ 52,000	△ 1.8%
8 環境性能割交付金	42,200	32,000	10,200	31.9%
9 地方特例交付金	633,200	120,100	513,100	427.2%
10 地方交付税	7,282,700	6,909,300	373,400	5.4%
11 交通安全対策特別交付金	11,000	13,700	△ 2,700	△ 19.7%
12 分担金及び負担金	192,942	164,418	28,524	17.3%
13 使用料及び手数料	1,153,002	1,113,709	39,293	3.5%
14 国庫支出金	9,528,623	7,231,516	2,297,107	31.8%
15 県支出金	3,673,524	3,768,029	△ 94,505	△ 2.5%
16 財産収入	628,257	611,059	17,198	2.8%
17 寄附金	203,000	199,550	3,450	1.7%
18 繰入金	1,516,184	840,342	675,842	80.4%
19 繰越金	300,000	100,000	200,000	200.0%
20 諸収入	1,527,406	1,741,954	△ 214,548	△ 12.3%
21 市債	2,827,700	2,290,300	537,400	23.5%
歳入合計	48,840,000	44,970,000	3,870,000	8.6%

- ① 市税の現年課税分について、令和6年度は固定資産税の評価替え年度にあたり、土地は路線価の見直し等を行った結果、主要駅周辺の商業地や住宅地を中心に地価が上昇し、その他の住宅地区等が引き続き下落しているものの、農地の土地利用が進むなどで全体としては増額を見込んでいる。家屋は経年減価による減少分を物価上昇が押し上げる形となり、例年の評価替え年度よりも減少幅を小さく見込んでいる。償却資産は大幅な設備投資が見込めないため微増を見込んでいる。固定資産税全体で467万4千円の増、都市計画税は1,443万7千円の減となる。

個人市民税については堅調に推移しているが、令和6年度に実施する定額減税などの影響により2億8,881万円の減、法人市民税については物価高騰などの影響を鑑み1億4,536万5千円の減を見込んでいる。

軽自動車税の種別割については、軽四輪車の台数の増加などにより919万1千円の増を見込んでいる一方、環境性能割は取得台数の伸び悩みにより256万円の減を見込んでいる。入湯税はホテルの改装工事などにより16万8千円の減としている。市たばこ税は、加熱式たばこの増税の影響を受け3,640万3千円の増を見込んでいる。

滞納繰越分を含んだ市税全体では、157億917万3千円（3億8,818万3千円減）、対前年比で2.4%減となる。

- ② 市債については、全体では対前年度比5億3,740万円、23.5%の増となる。増額となる主な要因は、小学校施設整備事業債で16億4,170万円(8億8,700万円増)、中学校施設整備事業債で3億280万円(2億7,330万円増)、観光施設整備事業債で7,920万円(7,730万円増)等である。

一方で、減額となるものは、臨時財政対策債で1億4,980万円(3億1,220万円減)等である。

令和6年度市債残高見込みは、対前年度比3億2,384万円減の302億8,051万8千円となる。なお、臨時財政対策債を除く建設地方債の借入見込みは26億7,790万円で、対前年度比で8億4,960万円、46.5%の増となる。

〈当初予算における市税と市債の状況〉

(単位：千円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市 税	16,067,262	15,166,772	15,887,330	16,097,356	15,709,173
(増減額)	119,759	△ 900,490	720,558	210,026	△ 388,183
(増減率)	0.8%	△ 5.6%	4.8%	1.3%	△ 2.4%
市 債	3,269,800	3,016,700	1,533,100	2,290,300	2,827,700
(増減額)	762,900	△ 253,100	△ 1,483,600	757,200	537,400
(増減率)	30.4%	△ 7.7%	△ 49.2%	49.4%	23.5%

〈市債の残高〉

(単位：千円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	令和6年度(見込)
一般会計年度末残高	36,322,763	35,193,627	32,130,583	30,604,358	30,280,518
(増減額)	△ 212,492	△ 1,129,136	△ 3,063,044	△ 1,526,225	△ 323,840
市民一人 当たり残高	299	292	268	256	253

〈当初予算における地方交付税等の状況〉

(単位：千円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①地方交付税	6,134,200	5,839,600	6,437,300	6,909,300	7,282,700
(増減額)	△ 120,700	△ 294,600	597,700	472,000	373,400
(増減率)	△ 1.9%	△ 4.8%	10.2%	7.3%	5.4%
②臨時財政対策債	1,447,600	2,182,300	831,500	462,000	149,800
(増減額)	121,600	734,700	△ 1,350,800	△ 369,500	△ 312,200
(増減率)	9.2%	50.8%	△ 61.9%	△ 44.4%	△ 67.6%
合計(①+②)	7,581,800	8,021,900	7,268,800	7,371,300	7,432,500
(増減額)	900	440,100	△ 753,100	102,500	61,200
(増減率)	△ 3.4%	5.8%	△ 9.4%	1.4%	0.8%

## 4. 歳出について

〈当初予算歳出性質別内訳〉

(単位：千円)

	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
① 義務的経費	25,909,218	23,523,481	2,385,737	10.1%
1 人件費	9,300,148	8,299,143	1,001,005	12.1%
2 扶助費	13,355,827	11,866,948	1,488,879	12.5%
3 公債費	3,253,243	3,357,390	△ 104,147	△ 3.1%
② 投資的経費	5,524,501	4,503,538	1,020,963	22.7%
4 普通建設事業費	5,524,501	4,503,538	1,020,963	22.7%
補助	3,394,496	1,916,783	1,477,713	77.1%
単独	2,130,005	2,586,755	△ 456,750	△ 17.7%
③ その他	17,406,281	16,942,981	463,300	2.7%
5 物件費	7,502,421	6,942,363	560,058	8.1%
6 維持補修費	300,503	299,773	730	0.2%
7 補助費等	3,987,527	3,908,316	79,211	2.0%
8 積立金	312,794	459,947	△ 147,153	△ 32.0%
9 投資及び出資金				
10 貸付金	786,564	960,360	△ 173,796	△ 18.1%
11 繰出金	4,506,472	4,362,222	144,250	3.3%
12 予備費	10,000	10,000		
歳出合計	48,840,000	44,970,000	3,870,000	8.6%

- ① 義務的経費については、対前年度比23億8,573万7千円、10.1%の増となる。
- 人件費は、前年度と比較して主に会計年度任用職員報酬等の改定、人事院勧告による給与改定等に伴い、対前年度比10億100万5千円、12.1%の増となる。
  - 扶助費は、施設型等給付費、生活保護費等が減となるが、物価高騰対応重点支援給付金、障害児通所給付費等が増となるため、対前年度比14億8,887万9千円、12.5%の増となる。
  - 公債費は、対前年度比1億414万7千円、3.1%の減となる。
- ② 普通建設事業費では、増加している主な事業は、学校施設再配置事業費で15億1,013万3千円(14億7,916万5千円増)、中学校施設整備事業費で3億38万4千円(2億8,260万1千円増)、市営住宅等整備事業費で2億3,520万3千円(9,467万8千円増)、小学校施設整備事業費で11億2,514万3千円(6,157万8千円増)等となる。
- 減少している主な事業は、市有地管理事務費で574万6千円(2億3,252万円減)、橋梁新設改良事業費で1,922万2千円(4,777万8千円減)、土地改良事業費で4,474万7千円(4,764万1千円減)、中学校管理事務費で1,397万2千円(3,587万7千円減)等となる。
- 普通建設事業費においては、補助事業で14億7,771万3千円、77.1%の増となり、単独事業で4億5,675万円、17.7%の減となることから、対前年度比10億2,096万3千円、22.7%の増となる。
- ③ その他では、物件費で75億242万1千円(5億6,005万8千円増)、維持補修費で3億50万3千円(73万円増)、補助費等で39億8,752万7千円(7,921万1千円増)、積立金で3億1,279万4千円(1億4,715万3千円減)、貸付金で7億8,656万円4千円(1億7,379万円6千円減)、繰出金で45億647万2千円(1億4,425万円増)等となる。

## 〈当初予算歳出款別内訳〉

(単位：千円)

	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
1 議会費	350,207	329,581	20,626	6.3%
2 総務費	5,513,021	5,571,664	△ 58,643	△ 1.1%
3 民生費	20,939,093	19,459,671	1,479,422	7.6%
4 衛生費	4,413,362	4,226,570	186,792	4.4%
5 労働費	37,031	38,296	△ 1,265	△ 3.3%
6 農業費	250,520	301,566	△ 51,046	△ 16.9%
7 商工費	1,394,052	1,474,812	△ 80,760	△ 5.5%
8 土木費	4,141,868	3,730,157	411,711	11.0%
9 消防費	1,539,433	1,500,388	39,045	2.6%
10 教育費	6,998,170	4,969,905	2,028,265	40.8%
11 公債費	3,253,243	3,357,390	△ 104,147	△ 3.1%
12 予備費	10,000	10,000	0	0.0%
歳出合計	48,840,000	44,970,000	3,870,000	8.6%

## 〈公債費の状況〉

(単位：千円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(予算)	令和6年度(予算)
公債費 (増減額)	3,513,474 △ 188,194	3,606,554 93,080	3,973,516 366,962	3,357,390 △ 616,126	3,253,243 △ 104,147
元金 (増減額)	3,331,292 △ 145,321	3,466,936 135,644	3,865,244 398,308	3,239,965 △ 625,279	3,151,540 △ 88,425
利子 (増減額)	182,182 △ 42,873	139,618 △ 42,564	108,272 △ 31,346	117,425 9,153	101,703 △ 15,722

令和6年度

# 当初予算主要な施策

奈良県橿原市



はじまりから未来へ、  
つながりきらめくまちかしはら

# 令和6年度当初予算（案）

## 一般会計

488億4,000万円

前年比 +38.7億円（+8.6%）

# 施策一覧

## I みんなが活躍し、個性輝くまち

ひとづくり<活躍>

- ・子ども医療費18歳まで無償化
- ・保育士確保事業
- ・新体育館建設を含む市スポーツ施設の整備構想
- ・小学校・中学校整備関連事業
- ・ヤングケアラー支援
- ・子育て世帯訪問支援事業
- ・パブリックビューイング

## II みんなが健やかに、支え合って暮らせるまち

ひとづくり<安心>

- ・地域包括支援センター運営業務委託事業

## V 市民とともに「かしはら」をつくる信頼の行政運営

- ・基幹系職場における電子決裁化・情報伝達改善

## III みんなが安全に、快適な環境で生活できるまち

まちづくり<安全>

- ・一時多量ごみ収集サービス
- ・公共交通事業促進業務

## IV みんなが活力と魅力を生み、賑わいあふれるまち

まちづくり<発展>

- ・ストリートファイターのコンテンツを活用した  
シティプロモーション事業
- ・世界遺産登録推進関連業務
- ・医大附属病院周辺地区まちづくり事業
- ・香久山公園再整備計画策定業務
- ・昆虫館施設改修基本計画策定業務
- ・奈良県産木材の利用促進

政策の土台

- ・本庁舎整備事業化検討及び基本計画策定業務委託



## 子ども医療費18歳まで無償化

【保険年金課】

### 事業の概要

R6事業費：426,370千円

子ども「0歳から18歳（18歳到達以後の最初の3月31日まで）」が医療機関等で受診した保険適用の医療費（一部負担金）を助成します。

### 令和6年8月から

【奈良県下一斉】小学生から18歳までの子ども医療費助成における現物給付化！

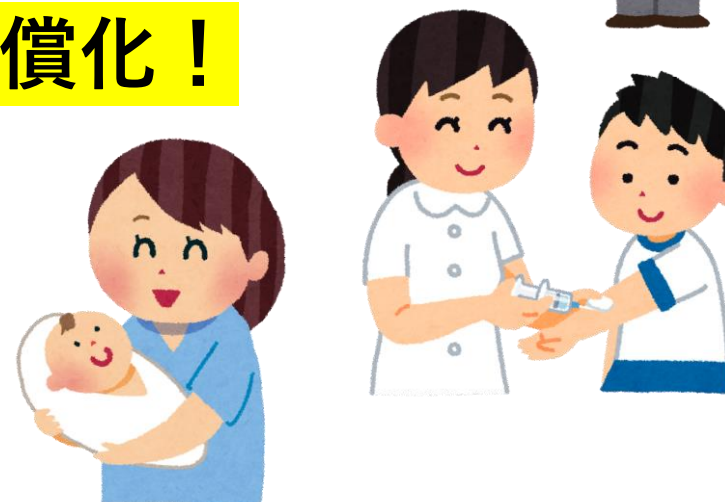
さらに、橿原市では

【橿原市独自】

**小学生から18歳までの子ども医療費無償化！**

※未就学児(0歳から6歳まで)は令和5年8月から実施済み

**赤ちゃんから18歳まで安心！**



## 保育士確保事業

【こども未来課】

R6事業費：619,650千円

### 事業の概要

## ◆保育士の働き方改革を進めて保育士を確保します！

- 新規** ①朝夕パート保育士の時給をUPします。  
現状：1,270円→令和6年度：1,500円
- 新規** ②勤務時間の選択肢と人数を増やして、  
多様な働き方ができるようにします。
- 新規** ③保育補助を雇用して、ノンコンタクトタイム  
の確保と長時間勤務の削減に努めます。
- 継続** ④市内の私立保育園等に勤務する常勤保育士に  
月額2万円を支給しています。



## 新体育館建設を含む市スポーツ施設の整備構想

【スポーツ推進課】

R6事業費：14,000千円

### 事業の概要

新規

- 令和4年3月に策定した「榎原市スポーツ施設計画」に基づき、計画的な施設整備、保全等を進めていくため、老朽化した中央体育館の建替再整備並びに、榎原運動公園の整備の方向性について、基本構想を策定します。



## 小学校・中学校整備関連事業

【教育総務課】

R6事業費：2,885,123千円

## ▶小中学校長寿命化改良工事

## 事業の概要

老朽化による建物自体の寿命や設備の不具合等の問題を抱えており、子どもたちが安全に安心して利用できるよう長寿命化改良工事を実施します。また、白檀北小学校については、統廃合に伴う工事を実施します。

- ・ 真菅北小学校長寿命化改良工事 959,655千円
- ・ 八木中学校長寿命化改良工事(第1期) 25,384千円 債務負担行為設定 (1,388,767千円:R7)
- ・ 白檀北小学校長寿命化改良工事 1,459,596千円 債務負担行為設定 (569,258千円:R7)

## ▶今井小学校増築工事 165,488千円

## 事業の概要

生徒増及び特別支援学級数の増加に伴い、将来に亘って教室数の不足が見込まれるため、増築による教育の円滑な実施を確保することを目的に増築工事を実施します。

## ▶各中学校屋内運動場空調設備整備事業(第1期) 275,000千円

## 事業の概要

屋内運動場が地域の避難所でもあることを鑑みて、空調設備を整備します。(大成中・光陽中・檀原中)



## ヤングケアラー支援

【こども政策課】

R6事業費：3,928千円

ヤングケアラーを孤立させず、地域で支援する仕組みづくりを目指します。① ヤングケアラーコーディネーターの配置 新規

## 事業の概要

ヤングケアラー本人や周囲の家族・隣人、介護事業者等関係機関従事者等からの相談を受け、その家庭に必要な支援を見極め、コーディネートします。

精神保健福祉士1名の配置を予定しています。

② 関係機関職員研修 新規

## 事業の概要

講師として、専門職とケア経験者を招き、介護事業者等の関係機関従事者を対象に研修会を開催します。

ヤングケアラー本人は、自分がケアラーであるという認識が薄く、自ら相談につながるものが困難です。そのため、実際に家庭に入る機会が多い関係機関従事者のヤングケアラーに関する知識を深めることで、まずは周囲の大人がヤングケアラーに気づき、見守る体制を構築します。さらに支援が必要となった際には、ヤングケアラー本人へ相談窓口を紹介したり、行政へ情報提供を行ったりするような仕組みづくりを目指します。

※ 令和5年度より、本市では市立中学校生徒を対象に独自の「ヤングケアラーに関する実態調査」を実施しています。実態調査の継続に併せ、上記の施策を実施することで、支援につなげていきます。

## 子育て世帯訪問支援事業

【子ども家庭相談室】

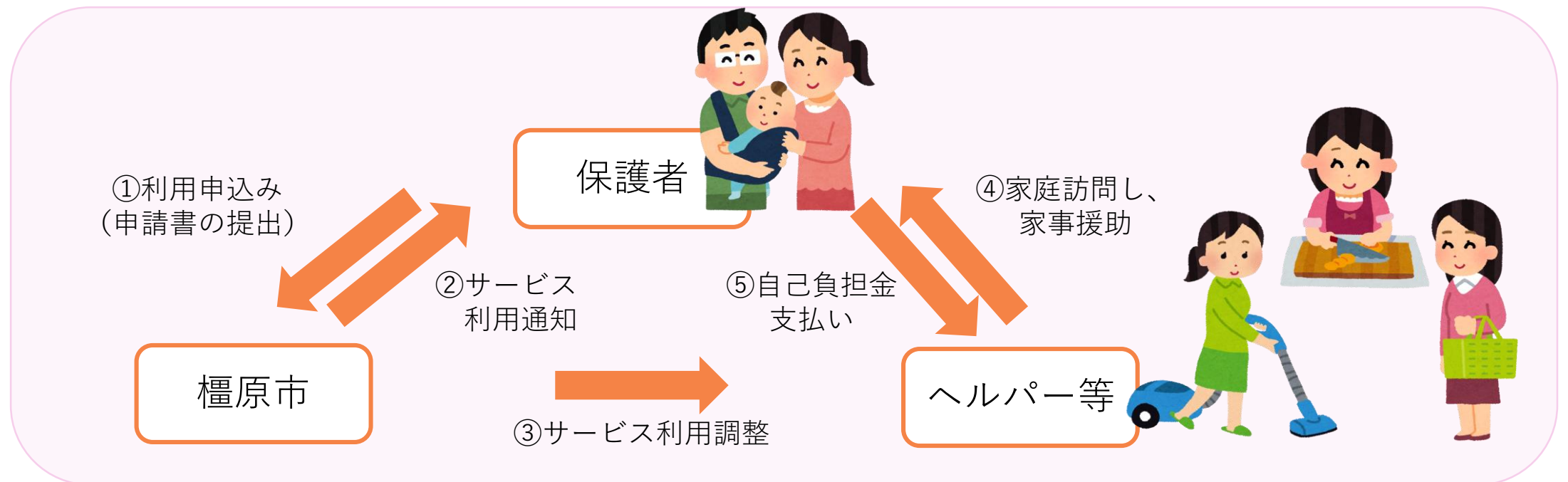
R6事業費：983千円

事業の概要

新規

家事・育児等に対して不安・負担を抱える要支援家庭及び支援の必要性の高い妊産婦並びにヤングケアラーがいる家庭の居宅を訪問し、家事支援を実施します。

自己負担金 300円/時間 ※市民税非課税・生活保護世帯 0円/時間



## パブリックビューイング

【スポーツ推進課】

R6事業費：328千円

事業の概要

新規

- パリ2024オリンピックに出場が内定している柔道女子70kg級・**新添左季選手**など、オリンピック・パラリンピックに出場する檜原市出身アスリートのパブリックビューイングを実施し、市民にスポーツを「応援する」機会を提供します。



# 地域包括支援センター運営業務委託事業

【長寿介護課】

R6事業費：142,094千円

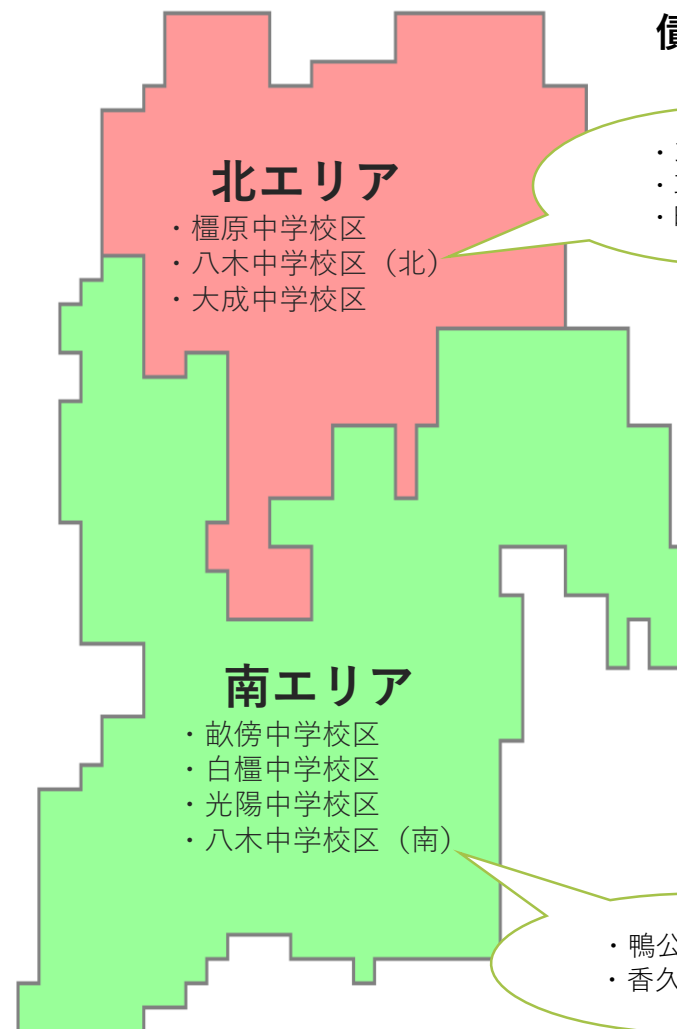
債務負担行為設定（268,289千円:R7～R8）

## 事業の概要

令和6年4月から

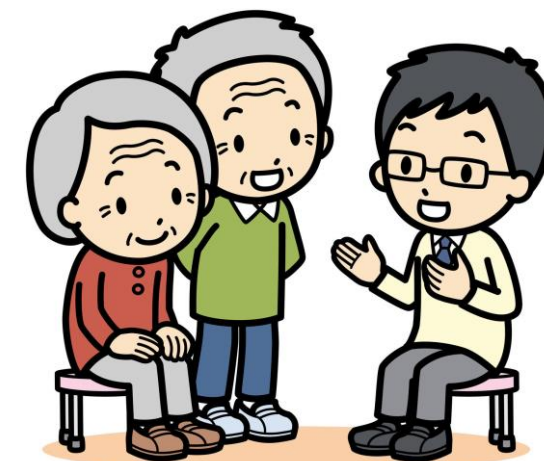
## 地域包括支援センターを2ヶ所に増設します！

高齢者の方の介護・暮らし等に関する様々な相談に、頼れる専門職（主任ケアマネジャー・社会福祉士・保健師）等が24時間365日相談対応することにより、高齢者の方が住み慣れた地域で安心して暮らすことができる支援体制の強化を図ります。



- ・耳成小学校区
- ・耳成南小学校区
- ・晩成小学校区

いつでも相談できて安心！



- ・鴨公小学校区
- ・香久山小学校区



# 一時多量ごみ収集サービス

【環境政策課・収集業務課】

R6事業費：133千円

## 事業の概要

引っ越し・遺品整理・大掃除等で出た一時多量ごみを、ご自宅の近くまで収集に伺います。

【対象区域】 橿原市内

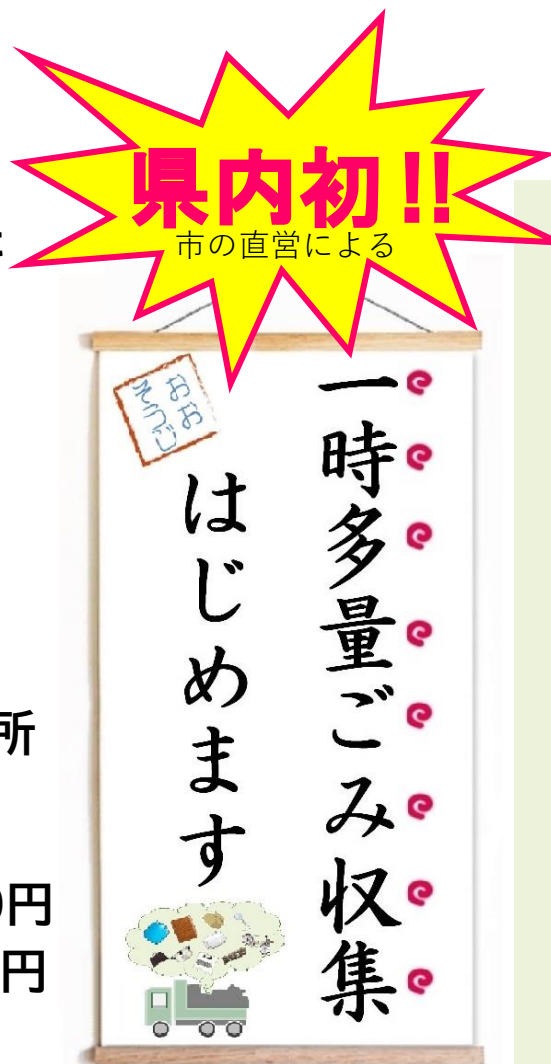
【申請方法】 電話(ファックス)

【対象ごみ】 家庭ごみ

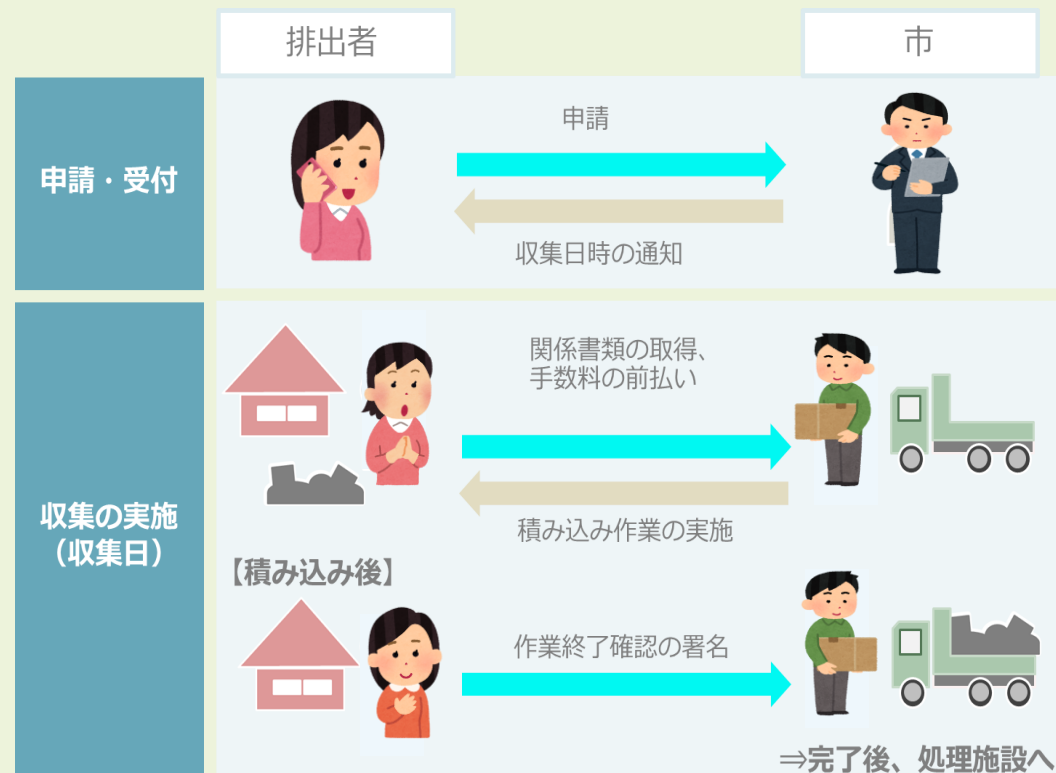
【収集場所】 収集車両が近づける場所

【立会人】 本人または代理人

【手数料】 2トントラック 9,000円  
軽トラック 5,000円



## ご利用の流れ



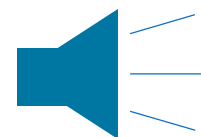
## 公共交通事業促進業務

【都市計画課】

R6事業費：18,205千円

### 事業の概要

- 真菅地区において、住民主体で公共交通の運行について考え、地域の交通を守っていく意識の醸成を図り、持続可能な公共交通の確保を目指します。
- 令和5年度の実証運行をもとに再検討し、新たなニーズを反映した乗合交通を運行します。



### 利用者の声

- 移動手段がなく困っていました。
- 気軽に外出できるようになりました。

買物・通院などお出かけの際には  
『ますが号』をぜひご利用ください



ストリートファイターのコンテンツを活用したシティプロモーション事業

【企画政策課】



R6事業費：6,000千円

Next

事業の概要

令和4年8月に包括連携協定を締結した(株)カプコンのストリートファイターシリーズキャラクターを活用して、さらなる賑わいを創出するために、民間主体による未来ビジョン等の策定をする事業です。

事業の内訳

- カプコンコンテンツ活用事業推進計画策定委託料 **新規** (3,300千円)

ストリートファイターのコンテンツを効果的に活かしていくよう、民間の力とノウハウを注入することで、よりスピード感を持って企画・提案・事業を推進することを目的とします。そのために、ワークショップを通じて、市と民間がそれぞれ出来ること、また双方が協働で出来ることを話し合いながら、持続可能な今後のビジョンを策定します。

- 他事業費合計 (2,700千円)

内訳

- ・事務用消耗品（PRグッズ等）、印刷製本費（チラシ等）
- 会場借上料 など





## 世界遺産登録推進関連業務

【世界遺産登録推進課】

R6事業費：121,693千円

### 事業の概要

「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」の令和8年の世界遺産登録を目指し、その価値を国内だけに留まらず、世界へ情報発信し、機運醸成を図るため、多言語化対応を進めます。  
また、登録に向けて増加する来訪者の受け入れのため、藤原京跡の暫定整備を進めます。



### 事業の内訳

藤原宮跡等整備事業費：109,669千円

**新規** 藤原京跡整備工事 (78,000千円)  
藤原京朱雀大路跡の隣接地に駐車場等の暫定整備を行います。

世界遺産登録推進事業費：12,024千円

**新規** パンフレット作成【6カ国語】 (5,005千円)  
世界遺産「飛鳥・藤原」の価値と橿原市内にある構成資産候補地の紹介パンフレットを6カ国語（日・英・韓・中(繁体)・中(簡体)・仏）で作成します。

**新規** 説明板多言語化【5カ国語】 (1,348千円)  
構成資産候補地に設置する説明板を、5カ国語（英・韓・中(繁体)・中(簡体)・仏）に対応できるように、原稿の翻訳を委託します。



解説促進パンフレット（イメージ）

## 医大附属病院周辺地区まちづくり事業

【市街地整備課】

### 事業の概要

医大周辺地区全体のまちづくりのコンセプトである「医大および医大附属病院を核とする橿原キャンパスタウンの形成」に向けて、『医大新キャンパス周辺地区』『医大附属病院周辺地区』の2地区にて面整備を推進しています。

### ▶ 医大周辺まちづくり基本計画策定

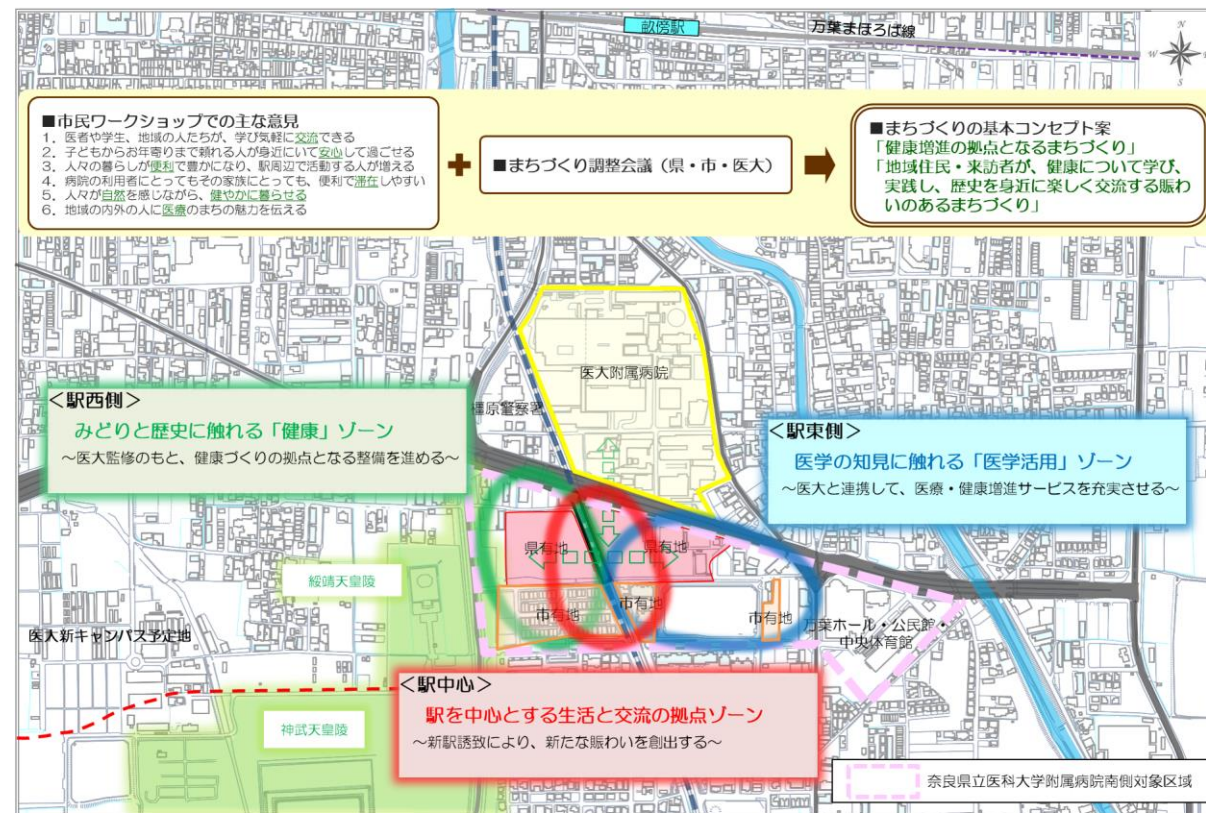
R6事業費：14,344千円

医大周辺地区全体のまちづくりを戦略的に展開するために必要となる「医大周辺地区まちづくり基本計画」を策定します。

### ▶ 都市・地域総合交通戦略策定

R6事業費：8,800千円

医大附属病院周辺地区にて想定される新駅整備などまちづくりと一体となった都市交通施策を展開するために必要となる「都市・地域総合交通戦略」を策定します。



医大附属病院周辺地区ゾーンイメージ図



## 香久山公園再整備計画策定業務

【公園緑地景観課】

R6事業費：17,567千円

債務負担行為設定（12,408千円:R7）

### 事業の概要

新規

香久山公園は「香具山」の南麓丘陵部に位置し、豊かな緑に囲まれ遊具や芝生広場、体育館を配した公園となっています。体育館は建設より約30年が経過し、近い将来改修の必要性が迫っています。

本事業では公園利用者や地域のニーズを取り入れ、公園施設の活用方法の見直しを行い、民間事業者と連携する公募設置管理制度

（P-PFI）等の活用により、万葉の丘、昆虫館や周辺施設の県万葉の森を含めた新たな公園のブランディングに繋がる再整備計画を策定します。計画策定にあたり、業務においてマーケットサウンディング調査、モデルプランの策定などを行います。



香久山公園



香久山体育館



万葉の森

## 昆虫館施設改修基本計画策定業務

【昆虫館】

R6事業費：9,811千円

### 事業の概要

新規

昆虫館は平成元年10月の開館より34年が経過し、施設や設備の経年劣化が進んでいます。令和5年7月には300万人目の来館者を迎え、今後も自然史博物館として多くの人々の学びの場、かつ市民をはじめ全国から来館者を集め、家族で楽しめる場として維持していくため、改修を行います。

令和9年度頃までの改修完了を目指し、令和6年度は主に基本計画の策定と設計にかかる調査等を実施していきます。



## 奈良県産木材の利用促進

【農政課】

R6事業費：3,960千円

### 事業の概要

新規

森林環境譲与税を活用し木製玩具を贈呈することで、奈良県産木材の利用促進を図ります。

森林には、

- ・ 温室効果ガスを削減する
- ・ 土を安定させて土砂崩れを防ぐ
- ・ 雨水を地中に蓄えて急激な流出をやわらげる

などの大切な役割があります。

この役割を維持するためには、森林の整備や担い手の育成、木材の利用が求められますが、その財源として活用されるのが「森林環境譲与税」です。

木製玩具には、「木のぬくもりを感じられる」「創造力・創造性」が育まれるなど多くのメリットがあることから、出生の記念品として贈呈し、お子様の幼少期からの健やかな成長を願うと共に、木材の利用促進と普及啓発を図ります。

※玩具はイメージです



基幹系職場における電子決裁化・情報伝達改善

【デジタル戦略課】

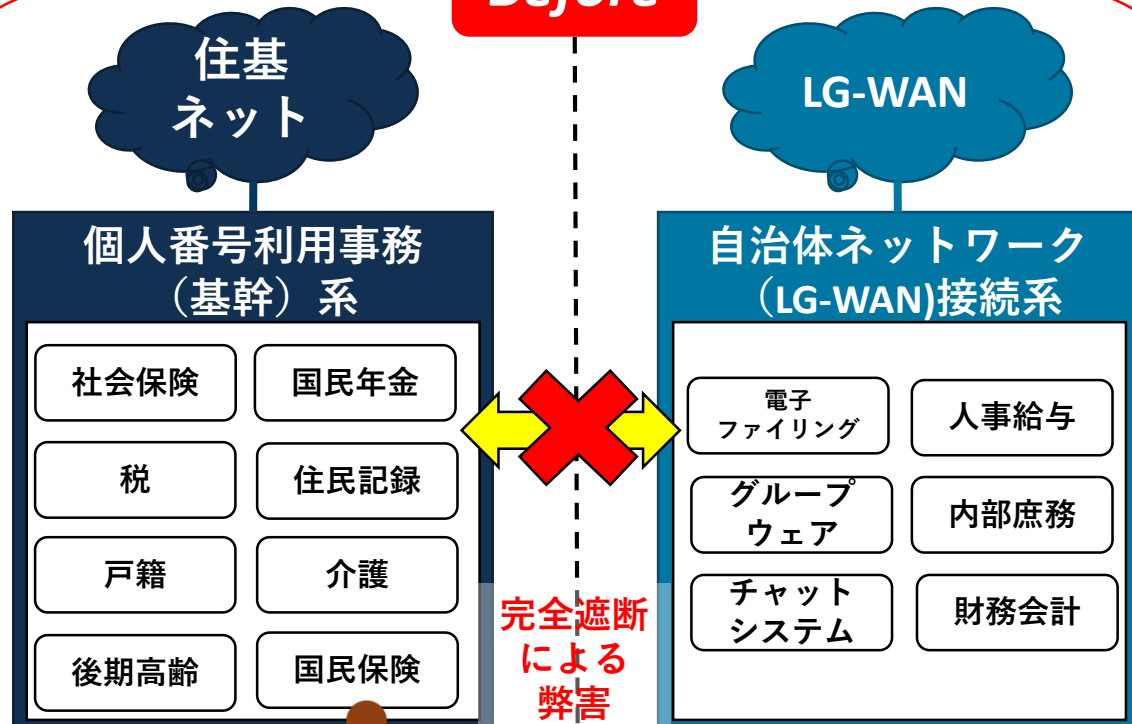
事業の概要

新規

基幹系の業務職場において、デジタルツールの利用ができないために、情報共有や決裁、ファイリングなどの事務がすべて非効率であったことは大きな課題でした。この課題を解決するため、基幹系に電子決裁を導入し、LG-WAN系の閲覧を一部可能にする環境を整えることで、デジタルツールによる業務効率化の効果を全庁的に波及させます。

R6事業費：24,035千円

Before



完全遮断による弊害



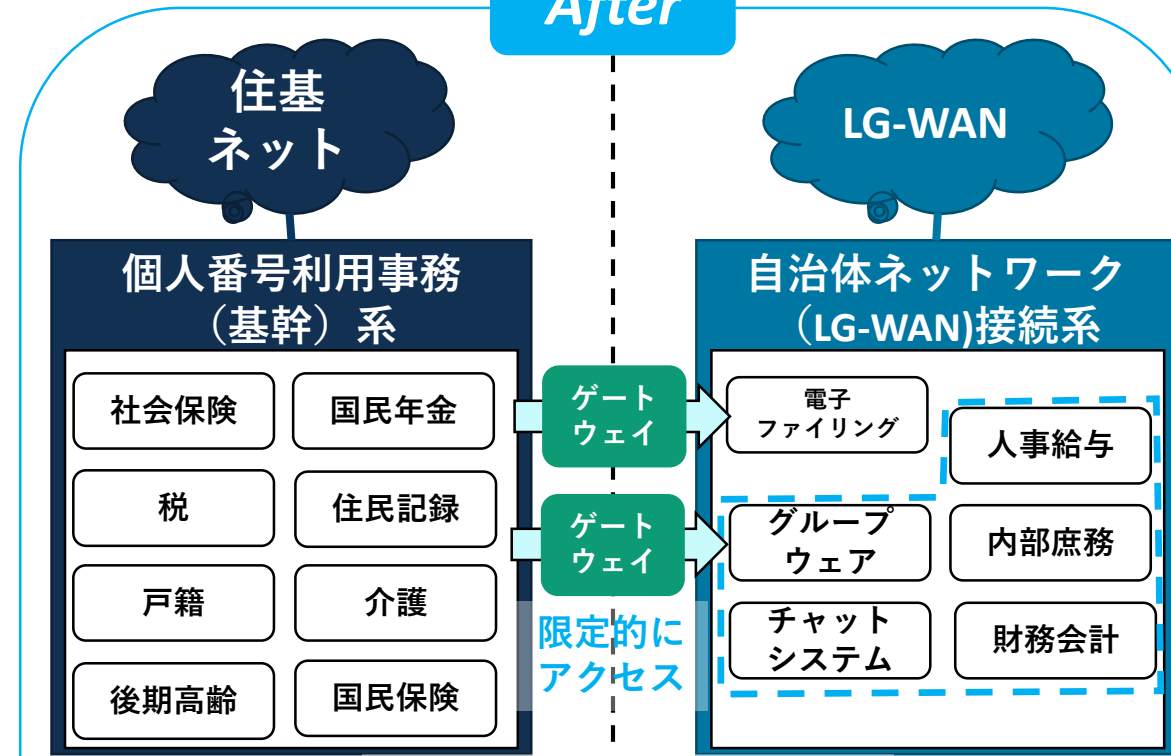
決裁は持ち回り、連絡は回覧

無 電子決裁  
無 庁内メール  
無 チャット

有 有 有

デジタルによる業務効率化 (済)

After



限定的にアクセス

有 利用可  
有 利用可

有 電子決裁  
有 庁内メール  
有 チャット

有 有 有

デジタルの業務効率化の効果を全庁に波及



※それぞれのゲートウェイはセキュリティを確保した一方通行



## 本庁舎整備事業化検討及び基本計画策定業務委託

【庁舎整備室】

R6事業費：11,250千円  
債務負担行為設定（26,250千円:R7）

### ・ 整備のイメージ（案）

#### ★複合庁舎

民間活力（知恵や資金等）を導入し、公費負担を極力抑えます

土地の賃料を利用して執務室を賃借

賑わいを生む民間施設配置

土地は事業者へ賃貸

### ・ 整備の主なポイント

#### ★事業化検討業務の必要性

- ・ 民間活力を導入し、公費負担を極力抑える
- ・ 賑わいを生む民間施設を配置
- ・ 事業スキームやスケジュールの検討

市場調査の実施

#### ★基本計画の見直し

- ・ 基本構想の理念と基本計画の5つのコンセプトを考慮
- ・ 人口減少に伴う職員減、デジタルの進展に対応できる庁舎のあり方を検討
- ・ 導入機能や庁舎規模の検討

市場調査の結果を踏まえて計画策定